

1、製品及び会社情報

スター電器製造株式会社
〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 17-15
担当 TEL. 0466-27-2666
FAX. 0466-27-1055
緊急連絡 同上
改訂 平成 22 年 9 月 28 日

MSDS No. : 2010-49903
製品の名称 : P-447 スパッタ付着防止剤スパブロック

2、危険有害性の要約

危険有害性の分類 : 分類できない
人健康有害性 : PRTR 法、非該当 (裾切り: 含有率 1% 以下)
(参考)
非イオン系 POEP (ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル) 界面活性剤が皮膚に触れるとその特殊な働きにより皮膚の脂分を取り去る。これが肌あれ、ヒビ割れとなる。これが更に進むと界面活性剤が皮下へ浸透していき、細胞を破壊することになる。更に血管に侵入し全身にまわることになりうる。応急処置が早い程有害性を阻止できる。

3、組成、成分情報

単一物・混合物区分 : 混合物

名称	混合比 (wt%)	CAS No.	PRTR 法 (政令番号)
鉱油	13.5	-	-
石油スルフォネート	7.5	-	-
界面活性剤 (POEP)	0.3 (0.1)	-	- [PRTR 法: 参考]
水	90 以上	-	-

PRTR 法: 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

POEP: ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル

4、応急措置

飲み込んだ場合 : 可能なら吐き出させる。直ちに医師の診断を受ける。
目に入った場合 : 直ちに多量の流水で洗浄し、医師の診断を受ける。
吸引した場合 : 直ちに新鮮な空気の場合に移動し保温し安静を保つ。
必要に応じ医師の診断を受ける。呼吸器系に刺激等の異常がある場合は、直ちに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 : 石鹸を使用し水で洗浄する。汚染した衣類は洗濯後使用する。

5、火災時の措置

消火剤	: 二酸化炭素、泡、粉末、水噴霧
消火方法	: 燃焼の可能性は低い。周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周辺に散水し冷却し容器の破損を防ぐ。

6、漏出時の措置

流出防止	: 少量の場合、おが屑、ウエス、珪藻土で吸収し、化学物質専用の場所で処理する。多量の場合は、土砂等で流出を止め、安全な場所に導いてポンプ等で回収する。付近の公共水域に流出する恐れがある場合は流出阻止の応急措置を採り、直ちに所轄の監督官庁に通報する。
回収	: 廃棄処理用廃油タンク、薬品廃棄用タンク等に保管する。

7、取扱い及び保管上の注意

取扱	: 接触、吸入を防止する為、保護具を着用すること。換気の良い場所で扱うことが望ましい。換気が不可能な場合は、呼吸用保護具を使用すること。
保管	: 直射日光を避け、通気の良い冷暗所に保管する。 周辺には多量の水を使用できる施設を準備する。

8、暴露防止及び保護措置

管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	: 設定されていない
設備対策	: 設定されていない
保護具	: 保護眼鏡、保護手袋、保護マスク、保護衣類、等。
衛生対策	: 保護具の管理を行い、取扱後はよく手を洗うこと。

9、物理的及び化学的性質

状態、形状、色など	: 淡黄色半透明液体
引火点	: なし
蒸気圧	: 1kPa 以下 (37.8℃、鉱油)
比重	: 0.99 (25℃)
pH	: 8 ~ 9

10、安全性及び反応性

安定性・反応性	: 熱、光に対して安定。ただし、極端な過熱、酸化剤との接触は避けた方が良い。
自己反応性・爆発性	: なし
可燃性	: 水分を大量に含むため、引火する可能性は少ないと思われる。
爆発限界	: 0.6 ~ 7% (鉱油)
酸化性	: なし

11、有害性情報

眼に対する刺激	: 充血する。
皮膚刺激 (ラビット)	: 長時間または繰返し接触により穏やかな刺激を起こす。
刺激性	: 高濃度の蒸気 (約 1000ppm 以上) またはミストは、眼を刺激する場合がある。それらを吸入した場合は、呼吸器官を刺激し、頭痛、眼眩、麻痺、眠気、意識不明の様な症状を引起したり、中枢神経に影響を与えることがある。誤飲した場合、胃の粘膜を刺激し、嘔吐、下痢等の症状を起こすことがある。

12、環境影響情報

BOD (Biochemical Oxygen Demand)、COD (Chemical Oxygen Demand) を含むため環境を一時的にでも汚染する恐れがある。

水生環境急性有害性 : データなし

水生環境慢性有害性 : データなし

13、廃棄上の注意

大量廃棄 : 産業廃棄物に関する法律、水質汚濁防止法ならびに地方自治体の基準にしたがうこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者又は地方公共団体に委託して処理する。

注意 : BOD、COD を数千～数万 ppm の単位で含むため、海、河川、湖、その付近及び排水溝に廃棄してはならない。

14、輸送上の注意

取扱 : 容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷の無い様に積込む。

安全対策 : 荷崩れ防止、重量物を上積しない。

15、適用法令

化管法 : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

PRTR法 : 非該当 (参考: POEP)

POEP (ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル)

消防法 : 非該当

16、その他の情報

参考文献

: 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律
第一種指定化学物質 (特定第一種指定化学物質) [経済産業省・環境省]

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/index.html

: 毒物及び劇物取締法

<http://www.houko.com/00/01/S25/303.HTM>

: P R T R法 (制度)

http://www.env.go.jp/chemi/prtr/archive/target_chemi.html

: 消防法 (第三章危険物、別表第一)

<http://pfwww.kek.jp/safety/chem/kikenbutsu.html>

このデータは、作成の時点における知見によるものですが、必ずしも十分とはいえませんので、取扱いには十分注意して下さい。